

令和5年度第2回食の安心・安全意見交換会の開催結果について

令和5年10月6日
農政課

食の安心・安全に関する取組に府民の意見を反映させるため、府内の消費者団体を対象に食の安心・安全意見交換会を開催しており、今年度2回目となる意見交換会を開催しました。

- 1 日 時 令和5年9月11日（月）10:15～14:40
- 2 開催場所 京都府中丹家畜保健衛生所及び有限会社三和鶏園三和農場
- 3 出席者 消費者団体3団体10名
養鶏場3名
関係機関（京都鶏卵・鶏肉安全推進協議会）2名
京都府（農政課、中丹家畜保健衛生所）5名
- 4 テーマ 鶏卵の安心・安全に関する取組について
- 5 概要

（1）主な内容

- ・ 中丹家畜保健衛生所の業務説明及び施設見学
- ・ 養鶏場における農場 HACCP の取組
- ・ 養鶏場や GP センター等の施設見学

（2）主な意見や質疑応答

- Q. 昨シーズン京都府で高病原性鳥インフルエンザが発生しなかったのは、養鶏農家や家畜保健衛生所の努力の成果だと感じた。
- Q. 農場 HACCP の取組みの中で大切にしていることがあるか。
- A. 農場 HACCP の取組みを現場の従業員へ落とし込むことが難しい。現場で働いている従業員が同じ意識で取り組むことを大切に考えているので、定期的に行う勉強会は、全員の従業員が必ず参加することとしている。

（3）アンケート結果

ア アンケート平均点 4.7点（5点満点）

イ 主な意見・感想

平成16年に京都府で発生した鳥インフルエンザの教訓を活かし、細心の注意とたゆまない努力を日々されておられる事が、大変よくわかりました。



中丹家畜保健衛生所の業務説明



鶏舎の見学